

[illegible]

件名	真光寺中学校用地造成工事に伴う地質調査委託		
場所	所田市 鶴川 4-38		
図面名	調査位置図		
縮尺	1:500 (真光寺)		
作製年月日	53.12.	作製者	
<div style="background-color: black; width: 100%; height: 40px;"></div>			

地質柱状図

調査件名 所田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真光孝)  
NO. 1

標高 - 0.06 m

孔内水位 5.40

調査期間

昭和53年12月18日より  
昭和53年12月20日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm cm cm			N値					採取方法	採取深度 m	
												10	20	30	0	10	20	30	40	50		
1	-0.06	0.00						火山灰土を主とするもので、灰土、旧教土を混入している。よく締められている。	軟弱	100 30	4	1	1	2								
2						茶褐				200 30	5	2	1	2								
3										300 30	6	2	2	2								
4										400 30	5	1	2	2								
5	-5.56	5.50	5.50			暗褐	盛土		(左)	500 30	6	1	3	2								
6								火山灰土で、凝結している。特に9m以下は固結している。構造の粗くなるようである。	中硬	600 30	7	2	3	2								
7										700 30	8	2	2	4								
8										800 30	8	2	3	3								
9										900 30	10	3	2	5								
10										1000 30	12	4	4	4								
11	-11.31	11.25	5.75			茶褐	ロ-4		堅い	1100 30	23	7	8	8								
12						暗緑灰	凝灰質シルト	凝灰質を多く含む。灰土の半固結状態。	堅い	1200 30	12	4	3	5								
13	-13.06	13.00	1.75							1300 30	24	8	7	9								
14						黄褐		シルトを多く含む。砂質。粗粒の砂質。	中硬	1400 30	23	7	8	8								
15	-15.56	15.50	2.50			黄灰	細砂	粗粒の砂質。	(左)	1500 30	21	7	7	7								
16								金粒少量。凝灰質のシルト (半固結)。18m以下は粗粒の砂質。新固結である。	硬弱	1600 30	39	10	12	17								
17										1700 26	50	26	18	22	16							
18										1800 22	50	22	17	23	12							
19										1900 24	50	24	14	25	14							
20	-20.26	20.20	4.70			黄灰	細砂		軟弱	2000 20	50	20	21	29	-							
21																						
22																						
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						
28																						
29																						
30																						

地質柱状図

調査件名 所田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真光孝)  
NO. 2

標高 +0.06m

孔内水位 2.50

調査期間

昭和53年12月19日より  
昭和53年12月20日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度(m)  
45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m +0.06	深度 m 0.00	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10 20 30 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50					採取方法	採取深度 m	
1	-0.24	0.30	0.30					含水中位、 砂粒をわづかに 含む火山灰 である。	中硬	1.00	6	2	2	2								○1
2									中硬	2.00	3	1	1	1								
3									中硬	3.00	6	1	2	3								○2
4	-4.04	4.10	3.80						中硬	4.00	12	5	3	4								○3
5								含水量少量、 還元状態の暗 灰色を呈する火山 灰で、地味堅固 しているもの。	中硬	5.00	10	3	3	4								○4
6									中硬	6.00	16	5	5	6								○5
7	-7.44	7.50	3.40						中硬	7.00	15	4	5	6								○6
8	-8.74	8.80	1.30					上部は同様に あるが、酸化のもの	中硬	8.00	21	6	7	8								○7
9								酸化に茶褐色の 火山灰、含水も 多く、粘りがある。	中硬	9.00	16	5	5	6								○8
10	-10.44	10.50	1.70						中硬	10.00	18	5	6	7								○9
11	-11.64	11.70	1.20					含水量多く、砂質の 凝灰質土である。	中硬	11.00	10	3	3	4								○10
12									中硬	12.00	19	6	6	7								○11
13								含水量中少量、 上部は火山灰と 含水も、ゆるい	中硬	13.00	13	3	5	5								○12
14								下部は砂質、 砂粒を少し含む もの。	中硬	14.00	15	4	5	6								○13
15									中硬	15.00	18	6	6	6								○14
16									中硬	16.00	22	6	6	10								○15
17									中硬	17.00	36	11	12	13								○16
18								18m以下では 凝灰質土と いえるものに なる。	中硬	18.00	50	23	15	24	3							○17
19									中硬	19.00	50	27	11	18	7							○18
20									中硬	20.00	50	15	13	19	5							○19
21	-21.18	21.24	9.54					20m以下は小礫	中硬	21.00	50	24	15	22	4							○20
22																						
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						
28																						
29																						
30																						

地質柱状図

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真光寺)

NO. 3

標高 +0.04 m

孔内水位 3.90

調査期間

昭和53年12月15日より  
昭和53年12月18日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3.20-3.70は試料採取深度(m)  
45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料								
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m			
												10	20	30	0	10	20	30	40	50				
1								暗褐色質粘土 山灰の混入 のこりに砂状 浮石(軽石)を 挟んでいる。	中硬	1.00 30	6	2	2	2								○1		
2										中硬	2.00 30	5	2	2	1								○2	
3	-3.66	3.70	3.70				茶褐色	ロ-4		軟弱	3.00 30	3	1	1	1								○3	
4	-4.46	4.50	0.80				暗茶褐色	砂混じりシルト	砂粒と泥を交互に 挟んでいる。	軟弱	4.00 30	4	1	1	2								○4	
5								含水率が多い粘土 3.00m(中粒) 砂を主とする砂 8.00m付近 より砂を主とする 砂に含み。	中硬	5.00 30	14	4	4	6								○5		
6										中硬	6.00 30	14	4	5	5								○6	
7							黄灰			中硬	7.00 30	15	4	5	6								○7	
8										中硬	8.00 30	27	7	10	10								○8	
9										中硬	9.00 30	22	6	7	9								○9	
10	-10.26	10.30	5.80				黄灰	細粒中砂		中硬	10.00 30	21	7	7	7								○10	
11									含水率の少ない よく締った砂 砂混じり凝灰 質のシルト(半固 結状のもの)を 挟んでいる。 1.4m付近の 砂と粘土を交互 に挟んでいる。	中硬	11.00 30	29	8	9	12								○11	
12										中硬	12.00 30	25	7	8	10								○12	
13							黄白			中硬	13.00 30	23	6	7	10								○13	
14										中硬	14.00 30	24	6	8	10								○14	
15									中硬	15.00 30	25	6	8	11								○15		
16									軟弱	16.00 30	23	5	8	10								○16		
17									軟弱	17.00 30	40	10	12	18								○17		
18	-18.46	18.50	8.20			黄灰	細砂		軟弱	18.00 22	55	11	30	9/2							(68.2)	○18		
19								よく締った砂 砂混じり粘土 の砂に含み。	軟弱	19.00 20	50	22	28									(75.0)	○19	
20										軟弱	20.00 21	50	21	20	28	3/1							(71.4)	○20
21	-21.14	21.18	2.68				黄灰	細砂		軟弱	21.00 18	50	20	30	8								(83.3)	○21
22																							○22	
23																						○23		
24																						○24		
25																						○25		
26																						○26		
27																						○27		
28																						○28		
29																						○29		
30																						○30		

地質柱状図

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真光寺)  
NO. 4

標高 +0.01 m

孔内水位 4.25

調査期間

昭和53年12月15日より  
昭和53年12月18日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
- 1 乱さない試料
  - ⊙-2 貫入試験機による試料
  - 3 コア-試料
2. 試料採取深度と回収比
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)
- 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料			
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50						採取方法	採取深度 m	
	+0.01	0.00																					
	-0.29	0.30	0.30																				
	-0.69	0.70	0.40																				
1																							
2																							
3	-3.49	3.50	2.80																				
4																							
5	-5.49	5.50	2.00																				
6																							
7																							
8																							
9																							
10	-10.79	10.80	5.30																				
11	-11.89	11.90	1.10																				
12	-12.49	12.50	0.60																				
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20	-20.17	20.18	7.68																				
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							



地質柱状図

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舍建設に伴う地質調査委託

(実光孝)  
NO. 5

標高 -0.07 m

孔内水位 5.30

調査期間

昭和53年12月16日より  
昭和53年12月18日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料	
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 10 20 30 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50					採取方法	採取深度 m
1	-0.07	0.00						地中に塊状を 認められ、質 土によるもので、 不均質である。	軟	1.00	4	1	2	1							○
2									中	2.00	3	1	1	1							○
3									中	3.00	3.5	1	2	1.5							○ (1.73)
4									中	4.00	5	1	1	1							○
5	-4.97	4.90	4.90				茶褐色 土	黄褐色の塊状土	中	5.00	2	1	1	1							○
6	-5.27	5.20	0.30				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	6.00	6	2	2	2							○
7							黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	7.00	6	2	2	2							○
8							黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	8.00	7	2	2	3							○
9	-9.67	9.60	4.40				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	9.00	9	2	3	4							○
10	-10.17	10.10	0.50				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	10.00	7	2	2	3							○
11							黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	11.00	10	3	3	4							○
12	-12.57	12.50	2.40				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	12.00	9	3	3	3							○
13	-13.47	13.40	0.90				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	13.00	7	2	2	3							○
14							黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	14.00	9	2	3	4							○
15	-15.17	15.10	1.70				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	15.00	14	4	5	5							○
16							黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	16.00	15	4	5	6							○
17	-17.07	17.00	1.90				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	17.00	22	6	7	9							○
18	-18.57	18.50	1.50				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	18.00	17	5	5	7							○
19							黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	19.00	50	24	20	24							○ (62.5)
20	-20.07	20.00	1.50				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	20.00	50	27	15	19							○ (55.6)
21							黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	21.00	60	21	20	25							○ (71.4)
22	-22.27	22.20	2.20				黄褐色 土	黄褐色の塊状土	中	22.00	60	20	22	28							○ (75.0)
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					

地質柱状図

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真老孝)  
NO. 6

標高 + 0.05m

孔内水位 8.20

調査期間

昭和53年 12月 13日より  
昭和53年 12月 15日まで

標尺 m	標高 m +0.05	深度 m 0.00	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 10 20 30 cm cm cm			N 値 0 10 20 30 40 50			
1								含水にや、粘土質のものに多いが、質は火山灰質である。	軟かい	100 30	3	1	1	1			○1	
2										200 30	3	1	1	1				○2
3	-3.35	3.40	3.40			茶褐色	ロ - 4			300 30	2 30	1 20	1 10					○3
4								砂粒、小礫を含んでいる火山灰質のシルトでよく締まっているもの	中位	400 30	6	2	2	2				
5	-5.55	5.60	220			茶褐色	ロ - 4 質シルト			500 30	7	2	2	3				○4
6										600 30	14	4	4	6				○5
7								上部7.50mまで、ゆるいシルト状の砂で、下部はよく締まっている。全体にや、凝灰質である。	中位より密な中位	700 30	17	4	6	7				
8										800 30	32	8	11	13				○6
9										900 30	21	6	7	8				○7
10	-10.95	10.50	4.90			黄白色	凝灰質細砂			1000 30	22	6	7	9				○8
11									1100 30	38	9	13	16				○9	
12									1200 30	45	10	15	20				○10	
13								細粒砂と混じっている中粒砂で、よく締まっているもの。石英質である。	定常的な	1300 30	36	11	12	13				
14										1400 30	36	9	12	15			○11	
15	-15.45	15.50	5.00			黄灰色	細～中砂			1500 30	49	12	17	20			○12	
16								上部にシルト質部を挟むが、一般に均質な細粒の砂で、よく締まっているもの	非常に定常的な	1600 30	16	4	5	7				
17										1700 30	50 19	22 19				(77.0)		
18										1800 23	50 23	15 19	16 13		(65.2)		○11	
19										1900 25	50 25	15 21	14 15		(60.0)			
20	-20.18	20.23	4.73			黄灰色	細～中砂			2000 23	50 23	18 22	10 13		(65.2)		○12	
21																		
22																		
23																		
24																		
25																		
26																		
27																		
28																		
29																		
30																		

地質柱状図

調査件名 所田市立金井中学校  
他校校舎建設に伴う地質調査委託

(真老孝)  
NO. 7

標高 +0.09 m

孔内水位 4.90

調査期間

昭和53年12月14日より  
昭和53年12月15日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m +0.09	深度 m 0.00	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料	
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50	採取方法	採取深度 m
1	-0.91	1.00	1.00			暗灰	粘土	コンクリート塊と混じっている粘土質土		1.00	7	2	2	3			○ <sup>1</sup>
2	-1.51	1.60	0.60			暗灰	旧表土	黒褐色の旧表土	中	2.00	6	2	2	2			
3								含水少量 微粒の火山灰 からなる砂、全体 白灰、凝結して いて粒々となっ ている。	中	3.00	4	1	1	2			
4									中	4.00	7	2	3	2			
5									中	5.00	6	2	2	2			○ <sup>2</sup>
6									中	6.00	21	5	7	9			
7	-7.11	7.20	5.60			黄灰	ロ-4		中	7.00	7	2	2	3			○ <sup>3</sup>
8								と位置の同一層 であるが、凝結 の程度、暗灰色 を呈する。粒々。	中	8.00	12	4	4	4			
9									中	9.00	11	3	4	4			○ <sup>4</sup>
10	-10.41	10.50	3.30			暗灰	ロ-4		中	10.00	8	2	2	4			○ <sup>5</sup>
11								小礫の多い粘土質土 と含み、シルトで凝 結している。	中	11.00	12	3	4	5			○ <sup>6</sup>
12	-12.11	12.20	1.70			暗灰	礫混シルト		中	12.00	25	7	8	10			○ <sup>7</sup>
13	-13.51	13.60	1.40			黄褐 赤褐	礫混細砂	小礫を含まない 細砂。酸化。	中	13.00	15	5	5	5			○ <sup>8</sup>
14								シルトを含んだ 細砂。	中	14.00	23	7	8	8			○ <sup>9</sup>
15	-15.41	15.50	1.90			黄灰	細砂		中	15.00	42	10	15	17			
16								金れや、多い 粒々の砂、大きい 砂粒、よく締 まっている。	中	16.00	49	11	16	22			○ <sup>10</sup>
17									中	17.00	50/25	15	24	11/15	(64.0)		
18	-18.71	18.80	3.30			黄灰	中砂		中	18.00	50/20	18	32		(75.0)		○ <sup>11</sup>
19								よく締まっている 砂質な細砂	中	19.00	50/28	18	20	19/9	(59.6)		
20	-20.13	20.22	1.42			黄灰	細砂		中	20.00	50/22	18	24	8/2	(48.2)		○ <sup>12</sup>
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	



地質柱状図

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真光寺)

NO. 8

標高 +0.01 m

孔内水位 11.10

調査期間

昭和59年12月14日より  
昭和59年12月15日まで

標尺 m	標高 m +0.01	深度 m 0.00	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料	
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 10 20 30 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50					採取 方法	採取深度 m
1								全体的には茶褐色ローム状土質に砂質土質の混入がある。 ゆるく塊状土質を散見する。 ゆるく粘り気がある													

地質柱状図

調査件名 所田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真老孝)  
NO. 9

標高 - 0.04 m

孔内水位 11.10

調査期間

昭和53年12月13日より  
昭和53年12月15日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料	
										深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 10 20 30 cm cm cm			N 値					採取 方法	採取 深度 m
1										100 32	1/32				(0.93)						
2										200 30	6	2	2	2							
3										300 40	2/40	1/22	1/18		(1.50)						
4										400 30	4/30	1/20	3/10								
5										500 34	4/34	1/8	1/9	2/17	(3.53)						1
6										600 34	1/34	1/34			(1.88)						
7										700 41	2/41	1/19	1/22		(1.46)						
8										800 30	2/30	1/19	1/11								
9	-9.64	9.60	9.60				赤褐色 盛土			900 30	4/30	1/12	1/6	2/12							2
10	-10.37	10.33	0.73				黒灰 旧表土	旧表土、黒朽葉	軟	1000 33	3/33	1/10	1/10	1/13	(2.25)						3
11								物質が大山灰	中	1100 30	6	2	2	2							
12								石灰質、13.0cm		1200 30	6	2	2	2							4
13		13.00						石灰質、粘土質	位	1300 34	5/34	1/7	2/13	2/14	(4.41)						5
14	-13.84	13.80	3.47				赤褐色 6-11			1400 31	4/31	1/10	1/9	2/12	(3.82)						6
15		14.40 14.55					赤褐色	14.40~14.55mに11	中	1500 30	11	2	4	5							7
16	-15.74	15.70	1.90				黄褐色 シロ混り砂	粘土質、中粒砂	中位	1600 30	24	8	8	8							8
17	-16.54	16.50	0.80				黄褐色 細砂	湿物のない細砂	中位	1700 30	18	6	6	6							9
18	-18.64	18.60	2.10				濃緑 細~中砂	均質で、中粒の石英質の砂、含水も多い。	中位	1800 30	26	6	9	11							10
19										1900 30	46	11	16	19							11
20								含水が多い	位	2000 30	34	10	12	12							12
21								均質で、中粒の石英質の砂、含水も多い。	中位	2100 30	28	8	9	11							
22		22.50						均質で、中粒の石英質の砂、含水も多い。	中位	2200 30	28	7	9	12							
23								均質で、中粒の石英質の砂、含水も多い。	中位	2300 23	50	14	26	10/3	(65.2)						
24								均質で、中粒の石英質の砂、含水も多い。	中位	2400 27	50	16	19	15/7	(55.6)						
25								均質で、中粒の石英質の砂、含水も多い。	中位	2500 17	50	31	29	7	(39.2)						
26	-26.26	26.22	7.62				黄灰色 細砂		中位	2600 22	50	20	22	9/2	(69.2)						
27																					
28																					
29																					
30																					

地質柱状図

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
○-2 貫入試験機による試料  
●-3 コアー試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真老亭)  
NO. 10

標高 + 0.10 m

孔内水位 5.20

調査期間

昭和53年12月1日より  
昭和53年12月12日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料	
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 10 20 30 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50	採取方法	採取深度 m
	+0.10	0.00	0.30														
1	-0.20	0.30	0.30					含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	100 30	8	2	3	3			○1
2	-1.40	1.50	1.20					含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	200 30	7	2	2	3			○2
3								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	300 30	5	1	2	2			○3
4								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	400 30	3	1	1	1			○4
5	-5.50	5.60	4.10					2.00m付近に汚 石が入る。	中位	500 30	4	1	1	2			○5
6								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	600 30	4	1	1	2			○6
7								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	700 30	4	1	1	2			○7
8	-8.00	8.10	2.50					含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	800 30	24	4	8	12			○8
9	-8.60	8.70	0.60					含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	900 30	17	5	5	7			○9
10								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1000 30	28	6	9	13			○10
11	-11.40	11.50	2.80					含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1100 30	26	6	8	12			○11
12								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1200 30	28	8	8	12			○12
13								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1300 30	48	12	16	20			○13
14								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1400 30	36	11	12	13			○14
15								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1500 30	22	6	7	9			○15
16								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1600 30	28	8	10	10			○16
17								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1700 30	24	7	7	10			○17
18								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1800 30	37	9	13	15			○18
19	-18.90	19.00	7.50					含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	1900 30	50	13	36	14			○19
20								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	2000 30	50	12	20	18			○20
21								含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	2100 30	50	12	22	14			○21
22	-22.15	22.25	2.25					含水中位 火山砂と泥炭が混じり	中位	2200 30	50	15	20	15			○22
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	

地質柱状図

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真光孝)  
NO. 11

標高 +0.11 m

孔内水位 5.45

調査期間

昭和53年12月8日より  
昭和53年12月11日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア-試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3.20-3.70は試料採取深度(m)  
45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 10 20 30 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50						採取方法	採取深度 m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1	+0.11	5.80	5.80					比較的よく締められているコアに砂を混ぜた砂以外に異物の混入少ない。透水もない。	非常にゆるい	100	2/31	1/7	1/4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	



地質柱状図

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真光孝)  
NO. 12

標高 +0.13 m

孔内水位 4.90

調査期間

昭和53年12月16日より  
昭和53年12月18日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア-試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m +0.13	深度 m 0.00	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料			
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50						採取方法	採取深度 m	
1	-1.27	1.40	1.40			茶褐	砂	上部30cmは砂、 以下はロ-1質土		1.00	5	2	1	2									
2	-2.47	2.60	1.20			黒褐	旧敷土	黒褐色の表土で 草根混入	軟弱	2.00	4	1	2	1									○
3	-3.37	3.50	0.90			茶褐	ロ-1	ロ-1の表層部	軟弱	3.00	3/4	1/6	1/6	1/6									○ (2.65)
4								含水が少なく、 凝結している	中	4.00	6	2	2	2									○ <sup>2</sup>
5								火山灰で、7割は 近い。石灰石と 混入している	中	5.00	8	1	3	3	1/2								○ (7.50)
6									中	6.00	7	2	2	3								○ <sup>3</sup>	
7									中	7.00	5	1	1	1	1/6								○ (4.84)
8	-8.47	8.60	5.10			茶褐	ロ-1			8.00	7	2	2	3									○ <sup>4</sup>
9								火山灰のロ-1 に多く砂粒と混 入している	中	9.00	5	1	1	1	1/4								○ (4.84)
10	-10.07	10.20	1.60			茶褐	砂混のロ-1		中	10.00	5	1	1	1	1/2								○
11	-11.37	11.50	1.10			茶褐	細砂	ロ-1を混入した 中粒砂とみられる	中	11.00	15	4	6	5									○ <sup>6</sup>
12	-12.42	12.55	1.05			茶褐	ロ-1混の砂	ロ-1を30%混入した 中粒砂とみられる	中	12.00	5	1	1	1	1/5								○ <sup>7</sup>
13								含水が中位、 良く締まっている	中	13.00	15	4	5	6									○ <sup>8</sup>
14								良く締まっている	中	14.00	20	5	7	8									○ <sup>9</sup>
15								良く締まっている	中	15.00	28	6	11	11									○ <sup>9</sup>
16	-16.37	16.50	3.95			黄灰	中砂	良く締まっている	中	16.00	29	7	10	12									○ <sup>10</sup>
17								黄土ロ-1を 混入した砂とみ られる	中	17.00	30	6	9	15									○ <sup>10</sup>
18								黄土ロ-1を 混入した砂とみ られる	中	18.00	33	8	12	13									○ <sup>11</sup>
19								黄土ロ-1を 混入した砂とみ られる	中	19.00	42	9	14	19									○ <sup>11</sup>
20	-19.87	20.00	3.50			黄灰	細砂	良く締まっている	中	20.00	60	12	18	21									○ <sup>12</sup>
21								良く締まっている	非常に硬	21.00	50	14	17	24	9								○ <sup>11</sup>
22	-22.37	22.50	2.50			黄灰	中砂	黄土混入砂	非常に硬	22.00	50	12	24	10	-								○ (75.0)
23	-22.96	23.09	0.59			黄灰	細砂	良く締まっている	非常に硬	23.00	50	9	9	-	-								○ (166.6)
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							



地質柱状図

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真光寺)  
NO. 13

標高 +0.13m

孔内水位 4.90

調査期間

昭和53年12月11日より  
昭和53年12月13日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3.20-3.70は試料採取深度(m)  
45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m +0.3	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料			
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50						採取方法	採取深度 m	
1								含水少量 凝結した白い 火山灰土	中位	100 30	5	1	2	2									
2										200 30	5	2	1	2									
3	-3.07	3.20	3.20							300 30	5	1	2	2									
4								凝結した火山 灰土、全体の 固結状態が ある。	収束	400 30	13	3	5	5									
5										500 30	14	3	5	6									
6	-6.37	6.50	3.30							600 30	8	2	3	3									
7	-7.07	7.20	0.70					含水に粘性がある。	中位	700 30	8	2	3	3									
8	-8.02	8.15	0.95					砂質と粘性の凝 結土の混在	中位	8.15 4	50 14												
9	-8.57	8.70	0.55					粘土に凝結	密	900 30	24	5	7	12									
10								含水中位 粘土と凝結 土の混在	中位	1000 30	27	8	9	10									
11								凝結土の混在	中位	1100 30	26	7	9	10									
12								粘土質の凝結 土の混在	中位	1200 30	31	7	10	14									
13								13.00m付近に 凝結土の混在	中位	1300 25	50 25	17	24	9/15									
14								凝結土の混在	中位	1400 30	28	7	9	12									
15	-15.37	15.50	6.80					あり(凝結土あり)	中位	1500 30	25	5	9	11									
16								含水の多い 石英質の砂土で 凝結土の混在	中位	1600 30	36	10	12	14									
17								凝結土の混在	中位	1700 30	31	9	10	12									
18								砂の混在	中位	1815 30	22	7	8	7									
19								の、円礫状の 砂の混在	中位	1900 30	20	6	7	7									
20								18mに半固結の シルト土を挟む (30cm以内)	中位	2000 27	50 27	18	20	12/15									
21									中位	2100 24	50 24	17	23	19/14									
22	-22.12	22.25	6.75						中位	2219 16	50 16	26	24	6									
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							

地質柱状図

調査件名 町田市立金井中学校  
他1校校舎建設に伴う地質調査委託

(真老孝)  
NO. 14

標高 +0.03m

孔内水位 3.95

調査期間

昭和53年12月12日より  
昭和53年12月14日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料	
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 10 20 30 cm cm cm			N値 0 10 20 30 40 50					採取方法	採取深度 m
1								0.10m程度 以下均質な火山 灰である。	中位 極堅	100 30	7	2	2	3							
2	-2.27	2.30	2.30			茶褐	ロ-ム			200 30	24	6	8	10							
3	-3.57	3.60	1.30			茶褐	ロ-ム	固結した火山 灰である。	堅 特別	300 30	40	12	12	16							
4										400 30	13	4	4	5							
5						暗灰		含水中位 強色を帯びるよう な凝結状態の 火山灰である。	極堅 中位	500 30	16	6	4	6							
6										600 30	20	4	7	9							
7										700 30	16	4	6	6							
8	-8.47	8.50	4.90			暗緑灰	ロ-ム	含水中位 凝結状態の 火山灰である。	堅 中位	800 30	9	3	3	3							
9										900 30	11	3	4	4							
10	-10.57	10.60	2.10			暗緑灰	粘土質ロ-ム	含水中位 凝結状態の 火山灰である。	堅 中位	1000 30	4	1	1	2							
11	-11.47	11.50	0.90			茶灰	粘土質シルト	砂粒を含む火山 灰のシルトである。	中位	1100 30	4	1	1	2							
12										1200 30	5	1	2	2							
13	-13.37	13.40	1.90			青白乳	砂質シルト	砂粒を含む火山 灰のシルトである。	中位 堅	1300 30	11	3	3	5							
14	-13.77	13.80	0.40			暗茶灰	砂	200m程度の 凝結状態のもの	堅	1400 30	14	3	5	6							
15										1500 30	23	5	8	10							
16	-16.47	16.50	2.70			黄白	凝灰質 微細砂	含水中位 凝結状態の 火山灰である。	中位	1600 30	29	7	10	12							
17										1700 30	42	13	13	16							
18										1800 30	20	6	6	8							
19										1900 30	50	12	18	20							
20										2000 30	35	10	12	13							
21										2100 30	32	10	11	11							
22	-22.17	22.20	5.70			黄灰	細~中砂	含水中位 凝結状態の 火山灰である。	中位 堅	2200 30	50	12	17	21							
23										2300 17	50	17	22	28							
24										2400 28	50	28	18	18	18						
25	-25.25	25.28	3.08			黄褐	細~中砂	含水中位 凝結状態の 火山灰である。	中位 堅	2500 28	50	28	15	20	15						
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					